



めざせ！！南十字星

★夢と勇気と元気をもって★ 2021・9・14

学校だより

9月号

ヨハネスブルグ日本人学校

2年ぶりの運動会、子供たちの元気な姿が躍動！！

昨年度（令和2年度）は、コロナの感染拡大で運動会をはじめ、ほとんどの行事が実施できず、大変寂しい1年間でした。しかし、今年度はコロナ禍の中ではありますが、対面授業が実施できており、運動会も様々なコロナ感染対策を講じた上で実施しました。しかし、日本人会の方々や現地校に通われている子供さんたちを招待できなかったことは非常に残念でした。



そのような状況の中での運動会開催、9月4日当日はヨハネスブルーの真っ青な空のもと、多くの保護者が見守る中、午前8時55分、26名の子供たちが堂々の入場行進です。今年のスローガンは「全力でやりきれ、Let`s Enjoy」でした。子供たちは開会式後、紅白の応援歌合戦から始まり、最後の「ヨハネスソーラン」まで、笑顔いっぱい、力いっぱい、そして小規模校ならではのアットホームな運動会を展開してくれました。保護者におかれては、子供たちの各競技における真剣で力いっぱいの姿に満足されたのではないのでしょうか。また、後片付けなど最後までご協力いただきありがとうございました。

来年度は、保護者の競技も入れた通常の運動会が開催できることを願うばかりです。

子供たちの明るい元気な声が響き渡る JSJ！！

2学期始業式に子供たちに呼びかけた「礼に始まり礼に終わる」校舎への感謝のあいさつ運動が子供たちに浸透してきました。朝の登校時、午後の下校時、学校中に響き渡る「今日一日よろしくお祈りします。おはようございます。」「今日一日ありがとうございました。さようなら。」これを迎える教員も思わず笑顔で返礼のあいさつをします。JSJのホームページでもその様子をアップしておりますので、どうぞご覧ください。



- ◆ 令和3年度キーワード 「1に安全, 2に教育, 3に信頼」
- ◆ めざす学校の姿 「夢と勇気と元気をもって、みんなで作ろう楽しい学校」
- ◆ 先生と子ども達の合言葉 「あいさつが元気, えがおが元気, ころろが元気」

<校長室からひとりごと> ～活力ある学校をめざして～

暖かさとともに学校内外で春の季節を感じる頃になりました。プール横のアンズの木には、すでにかわいい薄緑の実がたわわに実っています。また、学校近くの家の周りには、フジの花や紅モクレンの花がコバルトブルーを背に鮮やかです。これに豊かな雨が降り注ぐと一気に百花繚乱のごとく色々な植物たちが芽吹き、花が咲いてきます。ジャカランダの花もまもなく登場です。このように、1年の中で最も気持ちの良い季節の到来です。



子供たちも上覧で記載しましたように、元気に学校生活を送っています。とくに校舎へのあいさつは、校長として学校運営をする上で、基本としているものの一つです。校長として携わった過去5校の学校でも、この校舎へのあいさつ運動を展開してきましたが、JSJでは、赴任した2年前はバスの到着時間が職員朝会にかかるなど条件がうまくいかず、昨年度はコロナで対面授業ができず、実現できませんでした。しかし、今年度はいろいろな条件が揃うとともに先生方の理解もあり実現することができました。朝一番に大きな声を出すこと、締めくくりに感謝の気持ちを込めてあいさつすること、これが一人だけでもできるようになると大きな自信になると考えています。今後も様々な教育活動を通して、活力ある学校づくりに邁進していきたいと思っております。ご支援よろしくお祈りいたします。